

豊かで美しい三重の海づくり調査特別委員長報告（骨子案）

【Ⅰ 委員会の取組経過】

1 委員会の設置目的

海洋環境の変化など本県を取り巻く厳しい状況を踏まえ、全国豊かな海づくり大会の開催を契機として、豊かで美しい三重の海づくりの推進について調査すること。

2 調査概要

①重点調査項目について

- ・伊勢湾の水質総量規制の在り方及び三重県沿岸の水質の在り方
- ・三重県沿岸海域における漁場づくり
- ・海業の振興支援を含めた観光資源としての海域の活用方策
- ・豊かな海づくりに資する森林の適切な管理の在り方

②委員会活動について

- ・県内外調査
- ・執行部聴取調査
- ・参考人招致

【Ⅱ 委員会の意見】

1 順応的な自然環境への働きかけ

生き物が暮らす観点での海洋環境保全の循環の構築

2 多様な主体の参加と連携の促進

地域に根付き、海を守り、育む人材確保の循環の構築

3 人と自然が共生した地域資源の利活用の促進

地域のにぎわいや所得と雇用、関係人口を生み出す循環の構築

【Ⅲ 結語】

1 委員会の意見のまとめ

豊かで美しく親しみのある海づくりの好循環の創出のため、中長期的な視点で行政がしっかりと基盤を整え、持続可能な形で、自然、社会、経済のそれぞれの分野から着実に取組を実施することにより、海づくりを総合的に推進する必要がある。

2 委員会意見を踏まえた対応の要望

- ・提言を踏まえた取組の推進と随時の報告を要望